

2024年度入試に向けた 受験生・高校向けのイベント

2024年度 入試説明会

高等学校教諭を対象とした入試説明会が5月27日、埼玉キャンパスにおいて開催された。

当日は、近隣の高等学校を中心に、北は北海道から南は沖縄県まで84校の高等学校から参加申し込みがあった。



ヨビノリたくみ氏

ヨビノリたくみ氏は、今年度のテーマは「夢中が見つかる理系のバイキング」。工学の総合大学として、工学の進路選択の参考となるよう、全ての学科・コースで体験的プログラムを用意。今年度から学生がより主体的に運営に携わるよ

「夢中が見つかる理系のバイキング」
6月3日、埼玉キャンパスにおいてオープンキャンパスを開催。今年度のテーマは「夢中が見つかる理系のバイキング」。工学の総合大学として、工学の進路選択の参考となるよう、全ての学科・コースで体験的プログラムを用意。今年度から学生がより主体的に運営に携わるよ

入試説明会
動画配信

アーカイブ動画を配信中。

球技大会で学生が交流

体育祭実行委員会主催のスポーツイベント『球技大会(ドッジビー※)』が6月17日、埼玉キャンパスの体育館で開催された。学生同士の貴重な交流機会の創出及び、クラブ団体の団結力の向上を目的として開催された本イベントには、15チーム余りが参加した。

リーグ戦や順位決定戦など熱戦が繰り広げられ、学生は大いに盛り上がりを見せた。

※ソフトディスク(フリスビー)を使用して行うドッジボール形式のゲーム



5月下旬に専門職大学院の埼玉キャンパス見学会があり、50名近い参加者が伺いました。大学の先生方や事務の皆様にご配慮頂き、充実した見学会となりました。

私も参加するたびに、いつも新鮮な気づきがあります。今回は大学で実施されている「身体性を活かした学び」の大切さに改めて気づきました。

身体性という言葉は、人工知能の発展で再認識されています。人は口、目、耳で話し見て聞き、手で操作し触感を感じるなど、身体を通して外界や他の人に働きかけ、刺激や知覚を得て感情を持ちます。これで新たな目的に気づき、その目的のために情報を活用する高度な知能を獲得出来る

見学会で「対象品を三次元CADと手書きで設計し、並行して製作を行い、設計の不具合を実感し設計に反映する」との説明を伺いました。

実際に手書きで製図し、手を使って製作しつつ、「ちょっとへん」と不具合を感じること、肌感覚として自分のものさしを持つのだと思います。

さらに自分で製作したコマでの競技会があるとのこと。結果が見えることで、嬉しさや口惜しさの感情とともに、改良アイデアに気づき、意欲的に技術習得が進むのではないかと思います。

ChatGPTなど人工知能が様々に取り上げられています。インターネット情報の活用では人工知能が優れている面があるかもしれません。その一方で、「身体性を活かした学び」で、新たな目的に気づき、偏りなく課題設定し、積極的な姿勢を持ち、肌感覚も含めたものさしも使って実現する、といった知能は、人の強みとして、より一層重要になるのだと思います。

身体性を活かした学びと人工知能

大学院技術経営研究科・教授 清水 弘

特別講演会
動画配信

今年度から学生がより主体的に運営に携わるよ

「夢中が見つかる理系のバイキング」
6月3日、埼玉キャンパスにおいてオープンキャンパスを開催。今年度のテーマは「夢中が見つかる理系のバイキング」。工学の総合大学として、工学の進路選択の参考となるよう、全ての学科・コースで体験的プログラムを用意。今年度から学生がより主体的に運営に携わるよ

NIT Open Campus

夢中が見つかる
理系のバイキング!
8/26(土)

大学・学科紹介、キャンパスツアー、研究室紹介、個別進学相談、無料ランチ体験、女子向けイベントほか

2024年度入試概要

◆=出願期間 ●=選考方法

総合型選抜

- 特別選抜(単願)** 単願 奨学金
特別奨学生として1年目の学費から98万円または49万円を免除。特待生には2年目以降も学費免除等の特典。
◆ 9/14 (WEB受付 9/7) ~10/6 ●書類審査、面接
- 特別選抜(併願)** 併願可 奨学金
成績優秀者に入試奨学金(20万円)を給付。国公立大学等との併願受験に最適。
◆ 9/14 (WEB受付 9/7) ~10/6 ●書類審査、面接
- 総合型選抜(課題実践型)** 併願可 奨学金
課題への取り組みを通じて学科に対する適性、工学を学ぶための基礎的知識などを総合的に評価。
◆ 9/14 (WEB受付 9/7) ~10/6 ●書類審査、課題、面接、プレゼンテーション
- 総合型選抜(体験講義型)** 併願可 奨学金
工学を学ぶための基礎力や理解力を測ることを目的として、体験講義を利用した試験と面接で評価。
◆【第1期】9/14 (WEB受付 9/7) ~10/6 【第2期】12/1 (WEB受付 11/20) ~12/13 ●書類審査、体験講義、面接
- 総合型選抜(基礎学力型)** 併願可 奨学金
工学を学ぶための基礎学力を重視して評価。
◆ 11/1 (WEB受付 10/23) ~11/13 ●筆記試験、面接、書類審査

学校推薦型選抜

- 学校推薦型選抜(指定校)** 単願 奨学金
指定校にもとづき、高等学校長の推薦を受けて出願する入試。成績優秀者には指定校奨学金を給付(新設)。
◆ 11/1 (WEB受付 10/23) ~11/13 ●書類審査、面接
- 学校推薦型選抜(公募制)** 併願可
高等学校長の推薦を受けて出願する入試。高等学校での頑張りともものづくりへの意欲で評価。
◆【第1期】11/1 (WEB受付 10/23) ~11/13 【第2期】12/1 (WEB受付 11/20) ~12/13 ●書類審査、面接

一般選抜

- 一般選抜** 併願可 奨学金 検定料割引
試験教科は数学、理科(物理または化学)、英語。試験会場を本学、地方合わせて15カ所に設置。
◆【A】1/6 (WEB受付 12/15) ~1/23 【B】2/3 (WEB受付 1/27) ~2/15 ●筆記試験、書類審査
- 一般選抜英語外部試験利用** 併願可 奨学金 検定料割引
本学の英語の試験を免除。数学、理科の試験問題は一般選抜Bと同一問題。
◆ 2/3 (WEB受付 1/27) ~2/15 ●筆記試験、書類審査
- 3月入試** 併願可
目的意識が明確、学習意欲が旺盛で、大学の学修に十分対応できる方が対象。
◆ 2/27 (WEB受付 2/20) ~3/6 ●書類審査、面接、小論文
- 共通テスト利用** 併願可 奨学金 検定料割引
大学入学共通テストの成績、調査書により選考。遠方の方でも受験しやすく、一般選抜との併願も可能。
◆【A】1/6 (WEB受付 12/15) ~2/1 【B】2/3 (WEB受付 1/27) ~2/15 【C】2/19 (WEB受付 2/12) ~3/6

各入試の詳細は
募集要項を
ご覧ください



専門職大学院 オープンキャンパス

パネルディスカッション 説明会
模擬授業 等の実施を予定しています

2023

8/26(土) 10/21(土)

2024

12/9(土) 1/20(土)

※社会情勢により、日程変更の可能性があります
※最新情報はWEBサイトで <https://mot.nit.ac.jp/>

お問い合わせ先

日本工業大学 専門職大学院
TEL.03-3511-7591 Mail: mot@kanda.nit.ac.jp

日本工業大学大学院 社会人特別選抜

◆大学院工学研究科(博士前期課程・博士後期課程)

■2024年度 入試日程

	日程			
	出願期間	面接試験	合格発表	手続締切
一次募集	2023年9月27日~10月2日	10月5日	10月20日	2024年1月29日
二次募集	2024年2月7日~2月14日	2月21日	3月1日	2024年3月6日

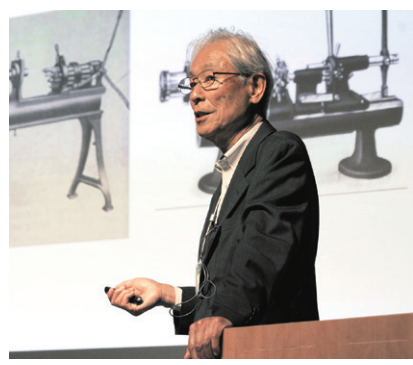
お問合せ先: 教務部教務課 大学院入試係

TEL 0480-33-7507 URL <https://www.nit.ac.jp>

工業技術博物館後援会総会・特別講演会

講演「自動盤の誕生とその発展の歴史」

工業技術博物館後援会の2023年度総会・特別講演会が5月26日、学友会館にて対面形式で開催された。



講師の杉本氏

総会に先立って開催された特別講演会の冒頭、成田健一学長から参加者に日ごろの博物館活動に対する支援に対して感謝の挨拶があった。

続いて、シチズンマシナリーミヤノ株式会社の代表取締役社長、現在は博物館後援会副会長を務める杉本健司氏による「自動盤の誕生とその発展の歴史」と題した講演が行われた。自動盤の歴史を5つの時代に分けて概観し、それぞれの時代の代表的な機械とそれを支えた主要な設計技術について詳細に解説。参加者からは、歴史をまとめることが困難で、あまり記録が残されていない自動盤について、興味深い話を聞くことができたこと、博物館後援会副会長であったこと、本講演は



総会ではすべての議案が承認された

年度事業報告・決算報告、2023年度事業計画・予算案について審議があり、すべての議案が承認された。今年是非会員の参加者も多く、総会中に延長開催された特別展「工作機械の俯瞰的技術史を巡る」や本館展示場を興味深く見学していた。見学者からは、展示場が以前より見やすくなったとの評価があった。

総会終了後には、2年半ぶりに懇親会が催され、参加者と本学教員や就職支援課など事務職員との良い交流の場となった。

就職支援情報

夏のインターンシップ等に積極的に参加しよう

就職情報サイト（マイナビ・リクルート等）は6月から、2025年春以降の就職予定者（現学部3学年）を対象に、ホームページでインターンシップへの参加の受け付けを始めた。

就活ルールではこれまで、選考解禁日（学部4学年の6月1日）より前のインターンシップに参加した学生の情報を、企業が採用で使うことは禁じていた。だが、実際には、企業がインターンシップでの評価を採用に利用しているとの指摘を受け、現学部3学年か



企業研究・インターンシップセミナー

また新ルールでは、「インターンシップの参加」を「インターンシップ」と定義した。そして、就業体験を必須とせず、1日程度のもので「仕事体験」から「オープン・カンパニー」と名称が変わった。

加期間が5日以上、「大卒3年以降の夏休みなどの長期休暇中に実施」といった要件を満たしたものを「インターンシップ」と定義した。そして、就業体験を必須とせず、1日程度のもので「仕事体験」から「オープン・カンパニー」と名称が変わった。

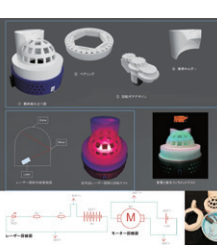
本学が5月に開いた「企業研究・インターンシップセミナー」には、2日間の日程で5日以上の就業体験ができる94社が参加した。学生からは「インターンシップへの参加は選考に有利に働く

間の就業体験を積むことが可能となり、自分に合う職場か、学んだことを活かせる環境かをより見極めやすくなった。業界を幅広く見て選択肢を広げたい場合は「オープン・カンパニー」を、業界や企業を深く知り適性を見極めたい場合は「インターンシップ」というように、学生は自分らしく輝ける1社に出会うために、しっかり目的を持って参加することが大切になる。

また、11月には「業界・業種セミナー」を実施する。企業によっては優秀な学生と早めに接点を持ちたいという積極的な姿勢を見せているので、ぜひ参加してほしい。秋以降は、これまでのスケジュールに大幅な見直しをかけた、「履歴書集中添削会」、「面接集中練習会」など、より実践的な講座内容とした。これらを有効に活用してしっかりと準備をし、就活本番に臨んでほしい。

コンテストの参加者を募集中!

NITプロダクトデザインコンテスト2023

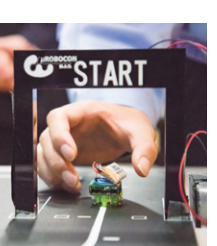


参加登録締切 8/21 表彰式 10/29
高校生対象のデザイン提案コンテスト。オリジナルアイデア、自由、3Dモデリング、3Dプリンタ造形の4部門で、自由な発想に基づく魅力的なプロダクトの提案を期待しています。

作品送付先/お問い合わせ先
NITプロダクトデザインコンテスト事務局
E-mail: pdcontest@nit.ac.jp



第17回 マイクロロボコン高校生大会



申込締切 10/31 開催日 12/9
約1インチサイズの小型ロボットによるライトレース競技です。初心者でも参加しやすいネームカード（名刺サイズ）部門も設置しています。今年度は本学会場での開催を予定しています。

エントリー/お問い合わせ先
先進工学部ロボティクス学科
TEL:0480-33-7716(学科事務局)
榎橋康博 E-mail:kusihasi@nit.ac.jp



第37回 建築設計競技



提出期限 8/31 入賞発表 9月中旬
建築を学ぶ高校生を対象とした建築設計の腕試しの場として、また本学建築学科の設計教育活動の一環として、毎年開催しています。今回の課題は「10人家族の家」です。

作品送付先/お問い合わせ先
建築設計競技委員会
TEL:0480-33-7676(入試課)
E-mail:kenchiku-compe@nit.ac.jp



機械工学科学生安全委員委嘱式

各研究室の安全管理においてリーダー的役割を期待

機械工学科安全委員会による令和5年度学生安全委員の委嘱式、ならびに第1回学生「安全活動ミーティング」が5月26日、スチューデントラポにおいて開催された。冒頭、学科長の二ノ宮進一教授が挨拶に立ち、同科では今後も積極的に安全活動に取り組んでいくこと力強く宣言した。

個別就職相談会

対象 学部4年生、大学院2年生の未内定学生の保護者
日時 9月30日(土) 9:00~16:00
場所 日本工業大学 就職支援課
対象の皆様には、9月上旬にご案内を送りいたします
お問い合わせ先
日本工業大学 就職支援課
TEL: 0480-33-7510
E-mail: syusyokuka@nit.ac.jp

状況が一人ひとりに手渡された。引き続き、機械実工学教育センターの望月孝助手より「今後の活動計画(安全活動ミーティング、年4回)」や「KYT・危険予知訓練」について説明があり、今年度も研究室で訓練を実施し、安全目標を設定するよう委員の学生たちに求めた。

次は 8/23 (水) 日本工大 インフォ 学生の目線で 本学の特色を紹介する TV番組 6月スタート (全10回シリーズ) テレビ埼玉 情報番組「マチコミ」内で放送(6分) (毎月 第4水曜日) 16:30~17:45 ※放送日時は変更になる場合があります。詳しくはHPをご覧ください。

「安全への取り組み」が「安全目標」や「ヒヤリハット」等の情報を共有しながら、各研究室における自主的な安全活動を展開する大切な担い手として 参加者一同は心を新たに、これからも教職員、学生と共に安全活動を展開していくことを誓った。 スローガンは「今日も安全第一で行こうヨシ!」

こころとからだの相談ダイヤル 学生と保護者にご利用いただけます

- ◆24時間健康相談 医師や保健師等が健康、医療、メンタルヘルス等の相談に対応
- ◆メンタルヘルスカウンセリング 学校や家庭のストレスに関して、心の専門家が助言
- ◆法律相談 交通事故、金銭トラブルなどの法的問題に、経験豊富な弁護士がアドバイス

詳細・利用方法





リユース傘プロジェクト拡大に、アクサHDから大量の傘を受贈

落とし物傘や研究室に眠っている遊休傘を再活用し、キャンパス内で誰でも無料で利用できる「リユース傘プロジェクト」が梅雨を前に本格稼働。このプロジェクトに賛同を得たアクサHDジャパンから492本の傘の寄贈を受け、傘立てを24カ所に拡大した。

6月9日、アクサ本社で行われた寄贈式には考案者の林大翔さん、学生環境推進委員会代表の赤澤颯さん、竹内

学長補佐が招かれ、同社の安瀾代表取締役社長から記念パネルを受け取った。



(左より) 安瀾社長、林さん、赤澤さん



表彰される吉野教授(右)

産業換気分野に大きく貢献 学会より功績賞

建築学科建築コースの吉野一教授が5月11日、空気調和・衛生工学会の第20回功績賞を受賞した。業績名は「産業換気分野における換気問題とICT活用の検討」。

本賞は空気調和・衛生工学の発展ならびに同学会の活動に顕著な功績を残した委員会、出版物等が対象となっている。吉野教授は、産業換気分野を中心とした16事例について「局所化」「希釈・混合」「空気交換」に換気を分類し、それぞれに対して顕在化している換気問題、対策すべき課題など5つの内容を検討し、事例シートとしてまとめた。ま

杉戸町児童クラブの家具 木工サークルが製作

3月末、建築学科の野口憲治助教、建築技術センターの後藤裕樹助手、木工サークルの学生から成るチームが埼玉県杉戸町の放課後児童クラブに設置する家具を製作した。野口助教は以前より同町建築課と様々なプロジェクトを協働で行っており、今回もその一環として依頼を受けた。

同町では2010年頃から公共施設の木造化を積極的に進めており、クラブ施設においても構造材の9割、室内の大部分に県産木材が使用されている。チームはそれを踏まえ、温かみのある室内に調和する杉材を用いた家具を提案した。

家具の基本設計を同町建築課、実施設計および加工・製作を本学チームが担当。材料加工は、木材加工専用のCNCルーターを使用するなどデジタルファブリケーション技術を活用した。加工後は建築技術センターにおいて、木工サークルの学生たちが教員から指導を受けながら組み立てや塗装作業を行い、仕上げまで行った。設置された家具は、施設利用者に大変好評である。

今年5月21日、本学学生会館にて開催された。委任状を含め129名が出席。議案(事業報告、決算報告、事業計画、予算案、理事・監事選出)は慎重審議の上、全て承認された。

新執行部は次の通り。会長 沼尾正晴(埼玉) 副会長 安田泰久(神奈川)

野崎 修(山形) 本田和之(神奈川) 佐伯直樹(富山) 篠葉幸一(埼玉) 香坂一太(東京) 矢野信幸(岐阜) 藤枝裕子(千葉) 清水重喜(山梨)

総務 野崎 修(山形) 本田和之(神奈川) 佐伯直樹(富山) 篠葉幸一(埼玉) 香坂一太(東京) 矢野信幸(岐阜) 藤枝裕子(千葉) 清水重喜(山梨)

総務 野崎 修(山形) 本田和之(神奈川) 佐伯直樹(富山) 篠葉幸一(埼玉) 香坂一太(東京) 矢野信幸(岐阜) 藤枝裕子(千葉) 清水重喜(山梨)



完成したランドセルロッカーを設置する学生



木工サークルメンバー、野口助教、後藤助手

NIITクリエイティブ定時株主総会

第56期となる今年の定時株主総会は5月27日、埼玉キャンパスにおいて開催された。

まず原隆之社長より、当期の事業経過と決算内容に関する報告があり、質疑応答を経て満場一致で承認された。

なお、任期満了に伴い取締役6名が選任(うち重任5名)され、代表取締役社長には原氏が再任された。

原社長から「環境も好転の兆しが見え始め、学内行事の再開等が見込まれている中、より一層の社業発展に努力していく一方、食材費・光熱費等の高騰課題にも対処していきたい」と決意表明があり、株主総会は終了した。

地域別教育懇談会 開催のお知らせ

日本工業大学後援会が主催する「地域別教育懇談会」は、保護者の皆様から日頃気にかかっているお子様の成績・学生生活・就職等に関することを、大学の先生と個別に相談できる会です。詳細はご自宅に届く案内状をご覧ください。

茨城県支部 9月23日(土) / 支部会場 北陸支部(富山・石川・福井) 9月24日(日) / 支部会場 近県(埼玉・東京・神奈川) 10月1日(日) / 大学会場 茨城・北陸・近県以外の全ての地域 10月22日(日) / 大学会場

Wood Conference on

後援会定期総会

一般社団法人日本工業大学工友会定時総会が6月10日、4年ぶりに学生会館で対面開催された。

本定時総会の途中に臨時理事会が開かれ、会長(代表理事)に土井嘉豊氏、副会長に大島敏正氏、横山賢二氏、事務局に加藤利康教授(情報メディア工学科)が選定された。

【解任】(5月31日付) 英語学習サポートセンター長 池添泰弘教授

【退職】(7月10日付) 大山麻里教授(情報メディア工学科)

【国外出張】 那須秀行教授(建築学) / 出張先 II ノルウェー(6/15~6/26) / 目的 II 国際学会での発表(木質構造学会 Wood Conference on

人事異動 【任命】(6月1日付) 英語学習サポートセンター長 桑原拓也准教授(情報メディア工学科) / 出張先 II ポーランド(8/15~9/3) / 目的 II salal 52での制作活動

伊藤大輔准教授(建築学) / 出張先 II スロベニア(9/16~9/22) / 目的 II 2023年9月18日から開催されるCIB 2023 Sloveniaにおける研究発表及び情報収集

梅谷篤史准教授(共通教育学群) / 出張先 II アメリカ(10/7~10/10) / 目的 II 第6回日米物理学会 合同核物理分科会が開かれるワークショップに参加・発表

【退任】(6月1日付) 英語学習サポートセンター長 桑原拓也准教授(情報メディア工学科) / 出張先 II ポーランド(8/15~9/3) / 目的 II salal 52での制作活動

伊藤大輔准教授(建築学) / 出張先 II スロベニア(9/16~9/22) / 目的 II 2023年9月18日から開催されるCIB 2023 Sloveniaにおける研究発表及び情報収集

留学生バスツアー 会津若松・日光を満喫

本学在籍の外国人留学生を対象とした研修バスツアーが5月27・28日の2泊2日で実施された。

ツアラーが5月27・28日の2泊2日で実施された。このバスツアーは、留学生たちが日本の歴史や文化に理解を深め、お互いの親睦を図ることを趣旨としている。参加者は30名であった。

今回の主な目的地は、福島県会津若松市にある鶴ヶ城。そして日本を代表する世界遺産のひとつ、栃木県日光市にある東照宮が選ばれた。鶴ヶ城は、本学第3代学長の藤岡通夫先生が、復元を手掛けた城でもあり、熱

心に残る観光地をめぐり、2日を通して好天に恵まれ、留学生にとって大変有意義な研修旅行となった。

【目的】米国国議会図書館の資料収集(科研究費若手研究Bに関する資料収集)

石原次郎教授(情報メディア工学科) / 出張先 II ポーランド(8/15~9/3) / 目的 II salal 52での制作活動

伊藤大輔准教授(建築学) / 出張先 II スロベニア(9/16~9/22) / 目的 II 2023年9月18日から開催されるCIB 2023 Sloveniaにおける研究発表及び情報収集

梅谷篤史准教授(共通教育学群) / 出張先 II アメリカ(10/7~10/10) / 目的 II 第6回日米物理学会 合同核物理分科会が開かれるワークショップに参加・発表

【退任】(6月1日付) 英語学習サポートセンター長 桑原拓也准教授(情報メディア工学科) / 出張先 II ポーランド(8/15~9/3) / 目的 II salal 52での制作活動

伊藤大輔准教授(建築学) / 出張先 II スロベニア(9/16~9/22) / 目的 II 2023年9月18日から開催されるCIB 2023 Sloveniaにおける研究発表及び情報収集

独創性、発展性などで評価 若手優秀研究報告賞

建築デザイン学専攻博士前期課程2年(安野研研究室・受賞時)の中村千春さんが3月24日、第93回日本建築学会関東支部研究発表会において、2022年度日本建築学会関東支部若手優秀研究報告賞を受賞した。

受賞は学会員の研究活動の奨励と活性化推進を目的としており、同学会各支部研究発表会で発表された研究報告のうち、満30歳以下の著者から応募があった報告を対象とし、独創性、萌芽性、発展性、有用性の4つの観点に照らし

て評価され、優秀と判断された上位10%の報告に対し授与される。中村さんは本研究で、資本主義の進展と共に大都市化する東京を戦前戦後に亘って観察し続けた都市社会学者・奥井復太郎が考究した、あるべき都市のモデルや市民のあり方、それらの変遷を明らかにした。財政健全化や市場経済を重視する中、東京一極集中と農村の衰退が止まらない現代の日本社会や現代日本人の資質について歴史的に考える上で有用なものになると期待されている。

熱気あふれる夏の瞬間再来! 宮代の夏の風物詩「宮代町民まつり」が4年ぶりに通常開催されます。みこしや流し踊り、太鼓、出店など

の催しが行われます。宮代の熱いまつりをぜひ体感ください。 【日時】8月19日、20日 13時~20時30分 【会場】進修館周辺 【お問い合わせ】町民生活課地域振興担当0480-341111 当日は進修館0480-333-6046

Timber Engineering 2023) 山中章子准教授(共通教育学群) / 出張先 II アメリカ(8/9~8/25) / 目的 II 佐々木指月に関する資料の調査に関する資料の調査

First Zen Instituteでの会議、調査業務補助

関根路代講師(共通教育学群) / 出張先 II アメリカ(8/15~8/24) / 目的 II 米国議会図書館の資料収集(科研究費若手研究Bに関する資料収集)

石原次郎教授(情報メディア工学科) / 出張先 II ポーランド(8/15~9/3) / 目的 II salal 52での制作活動

伊藤大輔准教授(建築学) / 出張先 II スロベニア(9/16~9/22) / 目的 II 2023年9月18日から開催されるCIB 2023 Sloveniaにおける研究発表及び情報収集

熱気あふれる夏の瞬間再来! 宮代の夏の風物詩「宮代町民まつり」が4年ぶりに通常開催されます。みこしや流し踊り、太鼓、出店など

の催しが行われます。宮代の熱いまつりをぜひ体感ください。 【日時】8月19日、20日 13時~20時30分 【会場】進修館周辺 【お問い合わせ】町民生活課地域振興担当0480-341111 当日は進修館0480-333-6046

Timber Engineering 2023) 山中章子准教授(共通教育学群) / 出張先 II アメリカ(8/9~8/25) / 目的 II 佐々木指月に関する資料の調査に関する資料の調査

First Zen Instituteでの会議、調査業務補助

関根路代講師(共通教育学群) / 出張先 II アメリカ(8/15~8/24) / 目的 II 米国議会図書館の資料収集(科研究費若手研究Bに関する資料収集)

石原次郎教授(情報メディア工学科) / 出張先 II ポーランド(8/15~9/3) / 目的 II salal 52での制作活動

伊藤大輔准教授(建築学) / 出張先 II スロベニア(9/16~9/22) / 目的 II 2023年9月18日から開催されるCIB 2023 Sloveniaにおける研究発表及び情報収集

梅谷篤史准教授(共通教育学群) / 出張先 II アメリカ(10/7~10/10) / 目的 II 第6回日米物理学会 合同核物理分科会が開かれるワークショップに参加・発表

【退任】(6月1日付) 英語学習サポートセンター長 桑原拓也准教授(情報メディア工学科) / 出張先 II ポーランド(8/15~9/3) / 目的 II salal 52での制作活動

伊藤大輔准教授(建築学) / 出張先 II スロベニア(9/16~9/22) / 目的 II 2023年9月18日から開催されるCIB 2023 Sloveniaにおける研究発表及び情報収集